

石狩市浜益区
地域協議会広報



浜地協だより

《発行》浜益区
地域協議会事務局
〈支所地域振興課〉
Tel 79-2029
Fax 79-3702
[H22.11 VOL.55]

H22 第5回 浜益区地域協議会

【とき】H22.9.29(水)18:30～20:00
【ところ】浜益支所庁議室
【委員】<出席>11名 <欠席>2名
【傍聴】0名
【主な内容】

石狩市過疎地域自立促進市町村計画(案)について
地域協議会第3期目における検討事項(第2期からの引き継ぎ)について

石狩市過疎地域自立促進市町村計画(案)について、前回(8月11日開催)配付した計画からの修正箇所について事務局より説明がありました。続いて第3期で具体的な検討を始めることとした項目のうち、「高校通学支援」について、北海道の遠距離通学費等補助が切れる平成25年度以降に市独自の助成制度を望む声や、

区外へ通学する生徒の多い厚田区と連携して生徒の通学費負担を軽くする取り組みをしてはどうかとの意見が出たほか、区外の学生寮建設の是非については各委員の意見が分かれました。

また「郷土資料館整備構想」に対しては、国道沿いに移転し道の駅と併設しては?等の声や、区内の住宅事情の悪さから「住宅確保」は急務であり、空いている市職員住宅等を積極的に活用(改修)すべきとの意見が出されましたが、次回に再協議のため各委員持ち帰り、検討することとしました。

なお、地域協議会会議録の作成方法を、これまでの全文記載方式から、10月より要点記載方式とすることといたしました。

以上

H22 第6回 浜益区地域協議会

【とき】H22.10.27(水)18:00～19:30
【ところ】浜益支所庁議室
【委員】<出席>11名 <欠席>2名
【傍聴】0名
【主な内容】

平成22年度地域振興事業について(報告)
平成23年度以降の地域振興事業について(協議)

今年度の地域振興事業として実施された4事業(これから製作の始まる区民カレンダーを除く)の実績報告について事務局より説明があった後、平成23年度の地域振興事業について協議を行いました。
新年度予算編成作業が始まる中、本年度の5事業は継続事業として予算要求すべく、各担当で作業を行っていることと、

「浜地協だより」は、地域協議会で話し合われた事柄や活動内容をみなさんにお伝えするため、定期的に発行していきます。



第6回地域協議会のようす

浜益中学校が浜益高校校舎へ移転した後の教職員住宅の活用について、農業・漁業の振興を図る観点から、担い手や移住者対象の住宅として整備するために、地域振興基金活用も視野に入れ検討していくこととしました。
地域振興事業については、地域協議会の承認を得て、市財政課に予算要求することから、次回11月10日(水)開催の第7回地域協議会まで、各委員からの積極的な提案を頂くこととし、継続審議としました。以上

地域づくりワークショップ
 平成22年10月6日(水)
 浜益コミセンきらり

一次産業に従事する若手農・漁業者や商工業者12名と地域協議会委員5名の参加により、農業・漁業の振興策に特化した「農業・漁業で儲かる浜益」をテーマにワークショップを開催しました。

農業者中心のグループから、浜益の肉牛をブランド化するための直売や農家レストランの考えが示され、正月に向けて区内で浜益牛を直売したいと、区民にとって嬉しい提案があったほか、漁業者の2グループからは、皆が儲かるためには観光客を呼び込む「遊び場」整備の必要性や、特産品づくりのため農業・漁業の連携をすべきであるとの意見のほか、厳しい冬に浜益に来ることの出来ない方をターゲットにして大消費地の札幌で浜益の海産



河西教授を交えての話し合いの様子

物をつかった飲食店経営！という大きな構想も。

河西教授からは、人を呼び込むばかりではなく、都会で情報発信のためのアンテナショップは面白いアイデアであるとのアドバイスがありました。今回は各グループとも時間が足りず十分な議論が出来なかった面もありましたが、普段このような機会が少ない方々が集まり、意見交換を行ったことは、今後の浜益区の地域づくりを考えるきっかけづくりになったのではないのでしょうか。

こんな大根？とれました！

10/24 川下の某所

おくやみ

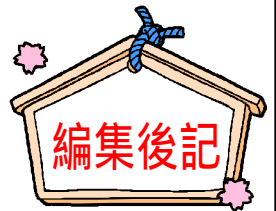
氏名	死亡年月日	年齢	住所
一文字ツタさん	H22.10.23	99	川下

浜益区の人口・世帯数 (平成22年9月末現在)

人口	[61,077]	<+23>
	1,763人	< - 9>
男	[29,618]	<+12>
	823人	< - 4>
女	[31,459]	<+11>
	940人	< - 5>
世帯数	[26,369]	<+36>
	923戸	< - 4>

上段の [] は石狩市全体
 < > は対前月

浜益区の地域振興のため、皆さんの声を遠慮なく、最寄りの委員や事務局にお届けください。この浜益区は地域みんなの手で創り上げていきましょう。



「浜高」として唯一の高等学校として親しまれた北海道立浜益高等学校(伊藤正校長)は来春、60年の歴史に幕をおろします。昭和26年に滝川東高の浜益分校として開校した当時は定時制で、同年に全日制、同57年に道立となり、これまで2096人の卒業生を送り出してきました。今後中学校を卒業する子どもたちが高校に通うためには、親元を離れるか、遠距離通学を余儀なくされますが、浜益で育った子ども達が活躍できるように、暖かく見守っていきましょう。



今月の一枚

10/23 浜益高校閉校記念式典 伊藤校長より佐々木閉校記念事業協賛会々長に感謝状が贈られました。